

平成 28 年 10 月 14 日

チェコ共和国出張報告会を開催します —広島県物産陳列館（原爆ドーム）設計者ヤン・レツル氏の墓参り、遺族との懇談および原爆ドームの破片寄贈等の活動報告—

チェコ共和国出張報告会を、下記のとおり行いますのでご案内します。

本学原爆瓦発送之会会長嘉陽礼文（国際部国際交流グループ研究員）、学生 2 人および広島大学国際センターの本田義央教授は、9 月 12 日～18 日の日程でチェコ共和国へ訪問し、広島県物産陳列館（原爆ドーム）の設計者であるヤン・レツル氏の墓参りに併せ遺族と懇談を行い、ナーホド市の市庁舎にて遺族とナーホド市長へ原爆ドームの破片を寄贈しました。

ヤン・レツル氏の墓所はポーランドとの国境近くに位置するナーホドという町にあり、本学からの墓参りは 2014 年 2 月に実施して以来、3 度目になります。今回は初めてヤン・レツル氏の遺族と懇談を行い、遺族が所有する遺品や公文書館に所蔵の書簡などの説明を受けました。

記

【日時】平成 28 年 10 月 18 日（火）12:15～13:00

【場所】広島大学霞キャンパス内医学資料館二階研修室

【内容】ナーホド市役所での寄贈式典の様子をパワーポイントで説明し、ヤン・レツル氏の墓前での慰霊演奏会の様子を動画（3 分程度）で説明し、書簡や写真などの資料をパワーポイントで説明します。



ナーホド市庁舎での寄贈式典



ナーホド墓地、墓前での慰霊演奏会



ナーホド市の生家跡地に建つホテルブランカ



ホテルブランカ 1 階の展示コーナー



本学が 2015 年に寄附したドーム破片



遺族のイジ・ヘイズラル氏より解説



加古町にあった庭園「与楽園」の絵はがき



「広島よりよろしく」と書かれた絵はがき
(翻訳・ユリエホニショバー氏)



奈良公園でのヤン・レツル氏 (1914 年)



遺品の一部、「婦女礼儀画譜」の 1 頁

【お問い合わせ先】

国際室国際部国際交流グループ 嘉陽礼文
Tel : 090-1185-1620 FAX : 082-424-4545

※お手数ですが準備の都合上、出席予定の報道機関の方は別紙の F A X 送信票にて
広報グループまでご返送ください。

（別紙）

【F A X 返信用紙】

FAX：0 8 2 - 4 2 4 - 6 0 4 0

広島大学社会産学連携室広報部 広報グループ 行

チェコ共和国出張報告会を開催しますー広島県物産陳列館（原爆ドーム）

設計者ヤン・レツル氏の墓参り、遺族との懇談および原爆ドームの破片寄

贈等の活動報告ー

日 時：平成 28 年 10 月 18 日（火）12:15～13:00

場 所：広島大学霞キャンパス内医学資料館二階研修室

ご出席

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____（計 名）

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、10月17日（月）12:00まで
にご連絡願います。